



# おのでは すぐやります

発行第26号  
平成21年2月6日  
ゆざ新樹の会  
おのでは喜一郎後援会  
発行者 佐藤周一  
遊佐町字鶴田46-2 ☎71-1273

内部資料

## 小野寺マニフェスト〔政策宣言〕

### 進化

#### 教育環境と人づくりの進化

- ① 意欲と能力ある子どもの育成のため、奨学金貸付制度等の創設を考えています
- ② 人間性豊かなひとづくり教育の推進、芸術文化活動を支援します
- ③ 地域で子ども達を育てる！を基本に、地域力を高め、家庭教育や生涯学習の場づくりを進めます
- ④ 学校施設を快適に使うために補修や整備につとめます



#### 町民負担の軽減と行政サービスの向上、行政改革の一層の進化

- ① 経費節減のため、職員数40名削減を引き続き行います（今後6年以内で14名の削減）
- ② 住民の目線に立ち、事業評価を徹底検証し行政の無駄を省きます。時代の変化にあった組織の見直しを図ります
- ③ 未利用となっている町有地の有効活用を積極的に推進します
- ④ 消防やごみ処理の広域連携のように、福祉事業も広域によりコスト削減できるよう推進します

### 成長

#### 町民みんながいきいきと子育てできる町への成長

- ① 安心して子どもを産めるように、出産一時金の増額や、無料妊婦健診等の充実につとめます
- ② 乳幼児医療費の無料化を小学校3年生まで延長と、6年生まで入院費無料化を行います
- ③ 若者定住と地域活性化にむけ、若者等定住促進のための住宅地の貸し付け及び譲渡制度の導入を考えています
- ④ 在宅介護や、介護支援の充実を図るため多世代が交流できる小規模な特老の設置を押し進めます



#### 遊佐町の産業の成長

- ① 総合産業である観光を進化させ（現在320万人の観光客を10年間で400万人に、更に宿泊者数4万人を8万人に）まずは遊佐食と遊佐物語から、まるごと遊佐の創造です
- ② 農林水産業を軸に、商工業を組み合わせた新しい産業構造（第6次産業）のための支援センターを創ります
- ③ 自立した農家はもちろん、地域営農組織や生産グループや法人など、元気の遊佐の農業を支援します
- ④ 遊佐米ブランドの確立と、転作による大豆・飼料用米の有効作付けによる耕作放棄地の解消と経営安定化のため「遊佐中央カントリー」施設の整備を図ると共に、食の安心・安全にむけたエコ農業を推進・支援します

#### 地域づくりは住民力の成熟で、安心して暮らせるまちへの成長

- ① まちづくり基本条例のもとに、住民手づくりの暮らしやすい町づくりにつとめます
- ② 住民力を高め、地域コミュニティの醸成を図るため、まちづくり協会の特性が発揮できるよう支援します
- ③ 地域活動交付金等の充実を図ります



### 総仕上げ

#### にぎわいのある街並への総仕上げ

- ① 商工業及び観光産業の振興を図り、交流人口の拡大を目指します
- ② 地域の活性化のために、きらきら遊佐マイタウン事業を進化します
- ③ 中心市街地のにぎわいと、都市計画事業により住んでみたい街並みづくりを支援します
- ④ 高速交通網の整備促進（日本海沿岸高速自動車道）と高速情報通信網（光ファイバー）の整備を進め、地域経済の活性化を目指します

#### 災害に強い、安心・安全・快適な遊佐町への総仕上げ

- ① 防災センターを中心に、災害の予防と減災に向けた取り組みと、共に助け合える仕組みを創ります
- ② 一人暮らしや、老人のみの世帯の支援と、安心対策を一層進めます
- ③ 水道水の安定供給につとめます。にぎり対策としては、除鉄・除マンガンろ過機を21年度から2カ年で整備します
- ④ 生活環境整備として道路や側溝、橋梁等の整備を計画的に実施します

## 小野寺ドクトリン〔町政運営の信条と政策〕

#### 新たな決意

行財政改革を進化させ  
”温かいぬくもりと一体感を感じ  
るまち”に進化します

#### 湧き上がる心情

未来のために  
守りたい遊佐がある  
創りたい遊佐がある

#### 自立から進化へ

子どもの声ははずむ町への進化  
にぎわいのある街並みへの進化  
遊佐町総生産の進化  
教育環境とひとづくりの進化  
安心・安全・快適な遊佐へ進化